

英語表現音読コンテストの開催趣旨

梶山女学園大学外国語学部は、「地球市民」の育成を目指しています。
世界の多様性を理解し、平和、環境、人権、貧困といった地球規模の課題解決に向けて、
地球に生きる一人の人間として、日々考え行動できる人材を育みたいと考えています。
この理念に基づき、英語表現音読コンテストを開催いたします。

第3回 英語表現音読コンテスト 英語スピーチリスト

1

RM

2018 年
K-POP グループ BTS のリーダー



- ・ユニセフのグローバルサポーターとして、世界の子どもや若者に
向けて発信
- ・幼少期から現在に至るまでの葛藤や気づき
- ・ありのままの自分を大切にすることの意義

2

**キャンウェン・スー
(Canwen Xu)**

2016 年
アメリカ在住 18 歳のアジア系高校生



- ・TED イベントで行ったスピーチ
- ・中国からアメリカへ移住した自身の経験を語る
- ・人種的マイノリティとしての葛藤と、自らの声を発信することの意義

3

**セヴァン・カリス＝スズキ
(Severn Cullis-Suzuki)**

1992 年
カナダ出身の環境活動家



- ・リオデジャネイロで開催された Earth Summit でのスピーチ
- ・12 歳で国際舞台に立ち、環境問題について子どもの立場から語る
- ・環境破壊の停止を訴え、資源を持つ側の無関心を批判

4

**アン・ハサウェイ
(Anne Hathaway)**

2018 年
アメリカ出身の俳優



- ・Human Rights Campaign 晩餐会の受賞スピーチ
- ・LGBTQ の人々と共に立つ姿勢を示す
- ・真の平等に向けて、共に前進することの意義

5

**クリスティン・ウェンツ
(Kristen Wenz)**

2019 年
アメリカ出身の人権活動家



- ・弟の養子縁組をきっかけに、出生証明書のない子どもの問題に気づく
- ・世界で 10 億人以上が法的に「存在しない」とされ、
必要な支援を受けられない現状
- ・共感と行動が変化を生むことを呼びかける

6

**ミンジン・リー
(Min Jin Lee)**

2022 年
韓国系アメリカ人作家



- ・Break the Silence Rally で行ったスピーチ
- ・ヘイトクライムの急増と、日常生活における恐怖や自衛の実態
- ・差別や偏見に屈せず立ち向かい、自身の物語を語ることの意義

特別
講演

当日は、同時通訳者・田中慶子氏をお招きし、
特別講演を開催します！

話すこと、伝えること～同時通訳の現場から

Art of Communication 代表 / 同時通訳者 / 大原美術館理事
愛知県出身。不登校経験後アメリカの大学を卒業。通信社などを
経て同時通訳者となり、国内外の要人・著名人を担当。コーチングや
講演・執筆・音声配信など幅広く活動中。

